登録名 （ふりがな）	**三味線 嬉気利誠（端唄・俗曲）** （しゃみせん よしきりじょう（はうた・ぞっきょく））
ジャンル	音楽
ジャンルの詳細	端唄・俗曲　三味線
活動の種類	指導・披露・講演
活動内容	年に 2～3 回舞台での演奏をしています。 現在、カルチャースクールで端唄三味線の講師をしています。
活動に関する資格・経験・活動歴等	2016 年嬉気利帆に師事 2021 年名取 2021 年～カルチャースクール講師
活動の対象	どなたでも
活動可能日	土・日・相談可

具体的なプログラムの一例

【タイトル】
粋な端唄を気軽に楽しみましょう

【内容】
三味線に触れてみる。音色を聴いてみる。話を聴いてみる。唄ってみる。などのワークショップ
少人数の場合には、弾いてみることもできます。

【定員】
20 名程度まで

【所要時間】
30～60 分

【教材費】

【その他】

街のアドバイザーから

三味線音楽にはたくさんの種類があります。端唄は「短い唄」という意味で、江戸から明治にかけての歌謡曲です。伝統芸能というよりは、庶民文化。江戸時代の日常、どこにでもあった音色に、少しでも興味をもっていただけたら嬉しいです。